

令和4年度

後志地区

事務局 京極町立京極小学校



後志小中学校長会は、管内19町村の小中学校長で組織されており、北後志・山麓・岩宇・南後志の四つのブロックから構成されている。本年度は採用8名の新しい会員を迎え、小学校39名、中学校24名の計63名をもって活動している。

4月、総会・研修会では3年ぶりに会合し、程よい緊張感の中で活動方針や予算を決定するとともに、簗智樹会長はじめ新年度役員を選出し、本年度の執行体制を確立した。

I 本年度の運営方針

後志小中学校長会は、保護者や地域社会の負託と信頼に応えるとともに「一人一人の校長を支える」を基本に後志教育の一層の充実・発展に寄与するものである。

1 運営方針

- (1) 国や自治体における教育関連の動向を注視し、迅速な情報収集・情報共有に努める。
- (2) 地域や会員が抱える課題に向き合い、その解決に寄与する取組に努める。
- (3) 関係教育機関、関係団体との積極的な調整に努める。

2 活動方針

- (1) 愛情と信頼に基づく活力ある学校経営の充実に努める。
- (2) 「生きる力」を育む「社会に開かれた教育課程」の編成・実施・評価・改善に努める。
- (3) 児童生徒理解を深め、時代の変化に即した生徒指導や個々の教育的ニーズに応える特別支援教育の推進に努める。
- (4) 会員の共同研究を推進し、研究成果の交流を図るとともに校長自らの研鑽に努める。
- (5) 教職員の一層の資質・能力の総合的な向上に努める。
- (6) 教育諸条件を把握し、その改善と整備・充実に努める。
- (7) 教職員の処遇の改善に努める。

II 活動の重点

1 活動の重点

- (1) 「生きる力」を育む「社会に開かれ

た教育課程」の編成・実施・評価・改善の推進

- (2) 教頭・主幹教諭・ミドルリーダーの育成を目指した研修等の充実
- (3) 教職員の法令遵守、服務規律の厳正な保持に向けた管理職研修の推進
- (4) 総合的な経営力向上の取組
- (5) 全連小・全日中・道小・道中への管内課題の解決に向けた適切な発信

2 活動の内容

- (1) 教育課程の適切な編成・実施・改善
 - ① 事務局研修会、理事研修会における、道教委（後志教育局）からの教育指導
 - ② 全連小・全日中・道小・道中との連携による情報収集と情報提供
 - ③ 状況に応じた管内の状況調査と情報交流
 - ④ 町村教育委員会協議会教育長部会との合同研修会での協議
- (2) 教頭・主幹教諭等の育成
 - ① 「ミドルリーダー」と「ミドルリーダーを目指す教諭」の位置づけの明確化
 - ② ブロック・町村における研究主題に則った人材育成の取組
 - ③ 目的や対象を明確にしたスキルアップセミナーの開催
 - ④ 教頭会の活動への助言及び活動連携
 - ⑤ 後志教育局との意見交換会での協議
 - ⑥ 小樽市校長会との交流会での協議
- (3) 教職員の服務規律の保持
 - ① 事務局研修会、理事研修会における、道教委（後志教育局）との教

育指導と意見交換

②全連小・全日中・道小・道中との連携による情報収集と情報提供

③管内の課題解決に向けた法制研修会の開催

④町村教育委員会協議会教育長部会との合同研修会での協議

(4)総合的な経営力向上の取組

①研究大会・ブロック研究会の開催

②各種研究大会への参加

③会員同士の情報交流や学び合いに向けた「会報後志」の発行

④望ましい学校経営に向けた「視点例」の共有

<視点例>

ア法令遵守に基づいた指導と管理的確で調和のとれた学校運営の推進

イ職員会議の適正な運営と学校職員人事評価制度の的確な実施

ウ学校評価等、カリキュラムマネジメントの適切な実施

エ基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成

オ自ら課題を見つけ、自ら学び考えて行動する力を身に付けさせる教育の実現

カ「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた取組

等

(5)全連小・全日中等への発信

①教職員定数の計画的・継続的な改善

②新学習指導要領の円滑な実施のための施設・設備・教材等の整備・拡充

③校長の人事具申権の尊重と人事異動要領に基づく適正な人事配置

④特別支援教育推進に伴う人的・物的な条件整備

⑤教職員の専門性に見合う給与体系への改善と人事院制度の維持

⑥管理職の待遇改善

⑦職責に見合う退職時の処遇の充実

Ⅲ 各部の活動方針

1 経営部

(1)各学校における指導・管理の適正化を図り、学校運営上の法令・制度の理解及び諸課題の解明を進めるため会員相互の研修を深める。

(2)道小・道中校長会との連携を密にして、学校運営の充実と活性化を図る諸事業を推進する。

2 研修部

(1)後志小中学校長会研究大会及び各ブロック研究交流会の共同研究を推進し、研究成果の交流に努め、学校経営の改善と充実を図る。

(2)道小・道中の研究課題と関連させ全国・全道提言プロジェクトチームと連携し研究を推進する。

3 対策部

(1)管内各学校における現状を的確に把握し、全道的資料と合わせて環流することにより、学校改善の指針を探るための客観的資料を提供する。

(2)管内各学校の一層の活性化と後継者育成を目指し、中核を担う人材を対象に運営上の課題や魅力ある学校づくり等の研修を実施する。

4 情報部

(1)後志小中学校長会の活動方針と重点を受けて、町村校長会と連携しながら効果的な情報の受発信に努め、会員の意識の高揚を図る。

Ⅳ 役員

会 長	藪 智樹 (余市東中)
副 会 長	前田 敦子 (寿都小)
副 会 長	渡邊 均 (倶知安小)
副 会 長	五十嵐邦春 (寿都中)
副 会 長	柴田 真琴 (岩内第一中)
監 査	荒木 俊行 (神恵内小)
監 査	齋藤 直幸 (赤井川中)
事務局 長	中田恭太郎 (京極小)
事務局 次長	中村 和男 (共和中)
事務局 次長	丸岡 哲也 (真狩小)
会 計	明村 秀之 (余市黒川小)

